

I 令和元年度 事業報告書

1 事業の概要

概 況

当協会は、水戸市国際交流センターを拠点とし、国際交流の中核組織として他の国際交流団体等と連携を図りながら、地域における国際交流活動を推進することを目的として平成7年3月に設立され、市民、関係団体、行政などとの連携を図りながら、多様化する国際交流に対応するための様々な事業を展開してまいりました。

具体的には、海外諸都市との国際交流事業のほか、国際交流団体等の活動への支援や外国人市民への支援に重点を置くとともに、地域住民と外国人との交流の場の創出や各国の文化への理解を深めるための国際理解講座等の開催、多文化共生を中心とした事業の展開に努めてまいりました。

また、水戸市から指定管理者の指定を受けている国際交流センターの適切な管理運営と公益法人にふさわしい事業の展開と組織運営に努めました。

(1) 海外諸都市との国際交流事業

市民間の交流、相互理解、友好親善を目的に、国際親善姉妹都市アナハイム市及び友好交流都市重慶市との交流を深めました。

ア 国際親善姉妹都市アナハイム市との交流

(ア) アナハイム市親善訪問団の派遣

期 間：令和元年10月18日(日)～10月25日(日) 8日間

派 遣 先：アナハイム、ロサンゼルス

内 容：アナハイム市役所表敬訪問及び市議会傍聴、雛人形贈呈式、歓迎昼食会、市内施設視察(エンゼルスタジアム、コンベンションセンター、ミトスクエア、ベッツィー・ロス小学校、ロアラ高校ほか)、ロサンゼルス市施設等視察・見学(ゲティ美術館、ファーマーズマーケットほか)、報告書発行

団 員：団 長 阿部 真也(当協会理事長)

団 員 市民 10人(男性6人、女性4人)

協会職員 2人(男性1人、女性1人)

計 13人(男性8人、女性5人)

(イ) アナハイム市からの親善訪問団受入(中止)

アナハイム市側の申し出により、訪問団の受入れは中止となった。

(ウ) 水戸市学生親善大使の派遣

応募者：35人(中学生14人，高校生21人)

選考試験：令和元年5月21日(火)書類選考，6月2日(日)面接・集団討論

派遣期間：令和元年7月26日(金)～8月6日(火) 12日間

内容：アナハイム市でのホームステイ等を通じて，市民との友好交流，
アメリカ合衆国の文化等の学習と体験，報告書発行

派遣人数：10人(中学生3人，高校生5人，団長1人，協会職員1人)

団長：三村 将司(水戸市立見川中学校教諭)

結団式：令和元年7月7日(日)

研修：事前研修 令和元年7月7日(日)，14日(日)，21日(日)

事後研修 令和元年8月25日(日)

(エ) アナハイム市学生親善大使の受入

期間：令和元年6月21日(金)～7月2日(火) 12日間

内容：市役所表敬訪問，稲荷第一小学校・第四中学校・水戸啓明高等学校
への授業参加，東京見学，水戸市内施設見学(茨城県庁，ケーズデ
ンキスタジアム水戸，茨城大学，水戸芸術館)，着付け体験，サヨ
ナラパーティーなど

受入人数：8人(男子学生4人，女子学生2人，引率者：アナハイム市内小学校
教諭2人)

滞在先：〈学生〉市内に住む市民宅(6家族)にてホームステイ
〈引率者〉市内ホテル

(オ) アナハイム市との教育交流事業

アナハイム市から英語指導助手の受入(採用)に向けて，水戸市教育委員会と連携
しながら，アナハイム市関係機関と各種調整を行った。

採用者数：18人(更新を含む)

採用時期：平成31年4月1日

イ 友好交流都市重慶市との交流

(ア) 重慶市訪問団の受入

水戸市市制施行130周年を記念し開催された式典等に出席するため，重慶市の
関係者が来水した。

期間：令和元年11月3日(日)～11月4日(月) 2日間

内 容：市長・教育長表敬訪問，アダストリアみとアリーナ視察，水戸市市制施行 130 周年記念式典出席，歓迎レセプション，水戸市国際交流センター視察など

団 員：王 雯（重慶市人民政府外事弁公室副主任）ほか 3 人

① 水戸市市制施行 130 周年記念式典

期 日：令和元年 11 月 4 日(月)

会 場：アダストリアみとアリーナ

② 重慶市訪問団歓迎レセプション

期 日：令和元年 11 月 4 日(月)

会 場：京成百貨店バンケットルーム

出 席 者：12 人(重慶市関係者，高橋靖水戸市長，阿部真也水戸市国際交流協会理事長 ほか 6 人)

(イ) 重慶市青少年交流事業（中止）

中国国内及び重慶市の諸事情により，青少年交流事業は実施に至らなかった。

ウ 他諸都市との交流

(ア) 台南市ドッジボールチーム受入

茨城県国民体育大会に先立ち，アダストリアみとアリーナで開催された「デモンストレーションスポーツ・ドッジボール大会」に参加するため，「飛虎將軍」として水戸市出身の故杉浦茂峰氏が祀られ，水戸市と深いゆかりのある台湾台南市から，ドッジボールチームが来水した。

期 間：令和元年 6 月 22 日(土)～6 月 24 日(月) 3 日間

受入人数：28 人（子ども 16 人，引率 2 人，保護者 10 人）

滞 在 先：少年自然の家

(2) 市民の国際交流活動に対する支援

国際交流ボランティア団体等の活動が円滑に行えるように支援するとともに，市民に対し，団体等の交流活動の紹介や講演会などを通して，国際理解を深める啓発事業を行いました。

ア 国際交流のつどいの開催

市民の国際理解の推進を図るため，茨城県・水戸市・ひたちなか市が 2020 年東京オリンピック事前キャンプに招致しているベルギー王国に焦点を当て，関係団体等と連携を取りながら，ベルギーの文化等を紹介する事業を企画した。

(ア) 講演会「ベルギーへのお誘い～世界遺産、ベルギービール」の開催（中止）

期 日：令和2年3月15日(日)

講 師：須藤 美昭子（ベルギー・フランダース政府観光局 日本地区局長）

佐藤 ひとみ（ベルギービール広報センター 代表）

アーロン・ヴァルデ・メルゲル（小西酒造株式会社）

内 容：ユネスコの世界文化遺産として登録されているベルギービールや、ベルギー・フランダース・ブリュッセルの世界遺産を中心に紹介する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

(イ) 展示「ベルギー王国と茨城県・水戸市・ひたちなか市～交流の軌跡～」の開催（中止）

期 日：令和2年2月29日(土)～3月22日(日)（期間中常設）

内 容：事前キャンプの招致に関連し、茨城県内・水戸市内で行われたベルギー関連イベントや、ベルギー選手と水戸市民、市内の小学生との交流の様子を写真パネルにより紹介する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

協 力：茨城県(県民生活環境部オリンピック・パラリンピック課)、水戸市

イ 国際交流団体活動紹介展

水戸市国際交流センターを拠点として活動する国際交流団体等の日頃の活動状況を紹介するパネル展を開催した。展示期間中には、「イベントデー」と称し、国際協力のためのグッズ紹介や、各団体のスタッフによる活動説明コーナーを開催した。

期 間：[2019年 第2期] 平成31年4月13日(土)～令和元年5月26日(日)

[2019年 第3期] 令和元年6月15日(土)～7月14日(日)

[2019年 第4期] 令和元年9月7日(土)～10月6日(日)

[2019年 第5期] 令和元年11月9日(土)～12月15日(日)

[2020年 第1期] 令和2年2月22日(土)～3月22日(日)

※ 2020年第1期については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月3日より中断。

[イベントデー] 平成31年4月13日(土)、令和元年5月11日(土)、
6月29日(土)、9月14日(土)、11月16日(土)、
12月14日(土)

参加団体：延べ24団体

ウ 国際交流団体連絡会議

ボランティア団体間の情報交換やセンター利用などをテーマとして、水戸市国際交流センターを拠点として国際交流活動をしているボランティア団体の連絡会議を開催しているが、今年度は団体ごとに意見・要望等を把握し、そのつど個別に対応した。

エ 外国人に日本語指導をしているボランティア団体への支援：MIJ ネットワーク支援

水戸市国際交流センターを拠点として外国人に日本語を指導しているボランティア団体のネットワーク組織である「水戸市国際交流センターボランティア日本語教室ネットワーク(通称：MIJ ネットワーク)」の活動を支援した。

内 容：日本語ボランティア団体が行う会議等の活動を支援した。

研 修 会：「多文化共生社会を目指した市民活動」

期 日：令和2年1月26日(日)

内 容：地域日本語教育の現状と今後のボランティア活動について、体験談を踏まえながら、議論・意見交換を行った。

講 師：山田 泉(にんじんランゲージスクール校長, 元法政大学教授)

参加者数：23人

(3) 国際交流に関する講演・講座・研修等の実施

市民に国際交流及び世界の文化などについて理解を深めてもらうため、各種講座を実施するとともに、国際交流パーティーを開催し、市民と外国人との交流の場の創出に努めました。また、市内小学校や地域団体に国際理解を促すため、外国人を講師として派遣しました。

ア 国際理解講座の開催

世界各国の生活・文化・歴史等の理解を深めるため、関係団体の協力を得て国際理解講座を開催した。

(ア) 世界の料理講座～つくってみよう世界の料理～

外国人市民を講師として招き、世界の様々な国や地域の料理を通して、それぞれの国の文化や習慣を学ぶ料理講座を開催した。

① ハンガリー編

期 日：令和元年11月10日(日)

対 象：一般

内 容：ハンガリー出身の方を講師に招き、日本の家庭でも作ることができるハンガリーのお菓子の調理方法を中心に、文化や習慣を学び、

相互理解を深めた。(はちみつジンジャークッキー/あんずのジャムサンドクッキー)

講師：クボビツ・イムレ (ハンガリー出身)

受講者数：20人

② インド編

期 日：令和2年2月22日(土)

対 象：一般

内 容：インド出身の方を講師に招き、日本の家庭でも作ることができるインド料理の調理方法を中心に、文化や習慣を学び、相互理解を深めた。(ビーフフライ/フィッシュカレー/チャパティ)

講師：スリーラ・プラシャント (インド出身)

受講者数：12人

(イ) 親と子の国際講座 (水戸ユネスコ協会青年部と共催)

小学生とその保護者を対象に、外国や日本の文化に触れることを通して、相互理解の精神を身につけ、多様な社会や文化の中で共に生きていく力を楽しみながら育むことを目的に実施した。

① ～世界の音楽を体験して目指せユネスコ音楽隊！～

期 日：令和元年6月23日(日)

対 象：小学生とその保護者

内 容：4か国(アメリカ・スペイン・ガーナ・ロシア)に焦点を当て、茨城大学の学生や留学生が、クイズ形式で各国文化や音楽を紹介した。また、ドイツ料理の「ラスク」を作り、試食した。

受講者数：26人 (子ども14人, 保護者12人)

② ～みんなで楽しく世界の遊びを体験しよう！～

期 日：令和2年1月25日(土)

対 象：小学生とその保護者

内 容：4か国(アメリカ・ミャンマー・イギリス・スウェーデン)に焦点を当て、茨城大学の学生や留学生が各国の文化を紹介するとともに、世界の遊びを楽しみながら交流を行った。また、フランス料理の「クレープ」を作り、試食した。

受講者数：29人 (子ども15人, 保護者14人)

(ウ) 世界とつながる子ども教室

多くの子どもたちに早期英語学習の機会を提供するとともに、語学学習だけではなく、コミュニケーションツールとしての英語に親しんでもらうことを目的として、世界のあらゆる人々との交流が可能となることを知ってもらう講座を開催した。

① 子どものための国際教育講座（夏季）

期 日：令和元年8月10日(土)
対 象：小学生(1～3学年)と保護者
内 容：歌やゲームなどの活動を通して、英語に慣れ親しんだ。
講 師：ジェイコブ・シュアート（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）
ベン・セルフ（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）

受講者数：40人（子ども22人，保護者18人）

② 子どものための国際教育講座（秋季）（中止）

期 日：令和元年10月12日(土)
対 象：小学生(1～3学年)と保護者
内 容：ハロウィンをテーマに、ゲームや工作などの活動を通して、英語に慣れ親しむ計画だったが、台風の影響により中止となった。
講 師：ヒュー・ニューウィン（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）

(エ) なるほど！世界セミナー

各分野の専門家を講師として招き、世界の文化、歴史、社会、そして現地の見どころなどを通じて、国際理解を深めることを目的とした講座を企画した。

① 東南アジアの宗教美術～世界遺産アンコール遺跡群にみる祈りのかたち～（中止）

期 日：令和2年3月8日（日）
対 象：一般
内 容：カンボジアのアンコール遺跡群に焦点を当て、カンボジアや宗教美術について理解を深める計画だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。
講 師：宮崎 晶子（茨城キリスト教大学文学部文化交流学科 准教授）

(オ) ことばのひびきを楽しもう！

本を通じて、年齢や言語にこだわることなく本の持つ世界観を一緒に共有することで、異文化理解・国際交流に親しむ機会を提供することを目的として実施した。

① せかいのことばでよみきかせ ～英語×日本語の巻～

期 日：令和元年6月8日(土)
対 象：一般（子どもから大人まで）

内 容：英語と日本語による絵本の読み聞かせでは、外国語の音の響きを
楽しむとともに、手遊びうた通じて、異文化に親しんだ。

[絵本] おまえうまそうだな / おさるのジョージ いまなんじ？ /
じぶんだけのいろ / コロちゃんはどこ？

読 み 手：[英語] ドミニク・クルーズ（アメリカ出身・水戸市英語指導助手）

[日本語] 当協会職員

受講者数：59人（子ども26人、保護者33人）

② せかいのことばでよみきかせ ～ドイツ語×日本語の巻～

期 日：令和元年12月7日（土）

対 象：一般（子どもから大人まで）

内 容：ドイツ語と日本語による絵本の読み聞かせでは、外国語の音の響
きを楽しむとともに、手遊びうた通じて、異文化に親しんだ。

[絵本] リトル・ポーラ・ベア:ラルス、どこへ行くの？ /
グラフィアロ：もりでいちばんつよいのは？ / おおかみと
7ひきのこやぎ / うんちしたのはだれよ！

読 み 手：[ドイツ語] 渡邊ロスビタ（ドイツ出身）

[日本語] 当協会職員

受講者数：28人（子ども11人、大人17人）

③ せかいのことばでよみきかせ ～英語×日本語の巻～（中止）

期 日：令和2年3月28日（土）

対 象：一般（子どもから大人まで）

内 容：英語と日本語による絵本の読み聞かせを行い、外国語の音の響き
を楽しむとともに、手遊びうた通じて、異文化に親しむ計画だっ
たが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

読 み 手：[英語] パーコフィ・エイキンス（ガーナ出身・英語講師）

[日本語] 当協会職員

イ 国際交流パーティーの開催

市内及び水戸市近郊に在住する外国人市民と地元市民がお互いの文化を紹介し体験
するとともに、交流パーティーを通して相互理解を深めることを目的として開催した。

（ア）お月見パーティー（ラブニールと共催）

期 日：令和元年10月5日（土）

内 容：お月見をテーマに日本文化（着付け、書道、折り紙、茶道）を紹
介したほか、地域住民と外国人市民との交流を図った。

参加者数：111人（うち外国人49人）

(イ) 新春パーティー（ラブニールと共催）

期 日：令和2年2月1日(土)

内 容：参加外国人による各国紹介を行ったほか、地域住民と外国人市民との交流を図った。

参加者数：102人（うち外国人40人）

ウ 国際理解のための外国人紹介

国際理解推進のため、市内の学校や公的機関等が、国際交流に関する講座等を開催する際に外国人市民を紹介した。

紹介数：4件（小学校1件、中学校2件、高校1件）

紹介者数：7人

(4) 外国人市民に対する支援

外国人市民や留学生に対し、水戸市や日本の文化の良さを理解してもらうため、各種事業を行い、相互理解を深めました。

ア 子どものための日本語ボランティア

日本語指導を要する在住外国人の子どもを対象に、水戸市国際交流センターにおいて毎週日曜日に日本語を指導した。また、団体が行う定例会や定期的に行う研修会等の活動を支援した。

(ア) 子どものための日本語教室

対象児童・生徒数：8人

ボランティア数：9人

期 間：令和元年5月12日～令和2年2月16日(毎週日曜日及び補習日)

(イ) 定例会

毎月第2木曜日に定例会を開催した。(場所：水戸市国際交流センター)

イ 日本語ボランティア養成・支援事業

日本語ボランティア人材育成及び日本語支援に関する意識醸成のため、日本語教育及び多文化共生に関する講座を実施した。

(ア) 多文化共生社会及び地域日本語教育推進のためのシリーズ講座

一般市民の日本語教育に関する知識やコミュニケーションスキルの周知啓発を通じて、多文化共生社会及び地域日本語教育への理解を深めることを目的とする講座を開催した。

① やさしい日本語コミュニケーション講座

期 日：令和元年10月13日(日)

内 容：外国人にとってわかりやすい「やさしい日本語」でのコミュニケーション方法を紹介した。

講 師：山田 野絵(筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター講師)

参加者数：16人

② 多文化共生理解講座「多様性を豊かさとする地域社会—外国人市民との共生を目指して—」

期 日：令和2年1月26日(日)

内 容：日本語教育学や多文化教育学の専門家を講師に迎え、多文化共生社会の在り方やその重要性を学ぶほか、日本語教育の知識を深める機会を提供した。

講 師：山田 泉(にんじんランゲージスクール校長，元法政大学教授)

参加者数：38人

ウ 外国人のための生活情報紙(Culture Pot MITO)の発行

水戸市に住む外国人に対して、生活に役立つ情報をわかりやすく届けるとともに、水戸市への理解を深めてもらうことを目的として、季刊の生活情報紙を発行した。

発行言語：ルビ付日本語版・英語版

号	内 容
2019年 夏号 (5月発行)	日本語表現(雨の音)，イベント情報，豆知識，花火大会，児童手当・健康保険などの生活情報，熱中症予防 等
2019年 秋号 (8月発行)	日本語表現(スポーツ応援)，イベント情報，豆知識，国体，田んぼアート，保育園・幼稚園，いろいろニッポン(七五三) 等
2019年 冬号 (11月発行)	日本語表現(お正月のことば)，イベント情報，豆知識，所得税，年末年始の病院・ゴミ収集，新しい水戸市役所，いろいろニッポン(おせち料理) 等
2020年 春号 (2月発行)	日本語表現(あいさつ)，イベント情報，豆知識，日本犬，自動車税，在留手続，日本語教室情報，ごみの捨て方，いろいろニッポン(はんこ) 等

エ どうようサロンの開催

(ア) どうようサロン—マルチリンガラー

国籍や言語に捉われない交流の機会を提供し、市民の国際感覚の醸成や国際理解の増進を図ることを目的に、毎月第2・4土曜日などに開催した。

	期 日	参加人数
1	平成31年 4月13日(土)	15人(うち外国人5人)
2	4月27日(土)	16人(うち外国人5人)
3	令和元年 5月11日(土)	14人(うち外国人4人)
4	6月1日(土)	9人(うち外国人4人)
5	6月22日(土)	11人(うち外国人3人)
6	7月13日(土)	14人(うち外国人3人)
7	7月27日(土)	9人(うち外国人4人)
8	8月3日(土)	8人(うち外国人4人)
9	8月24日(土)	11人(うち外国人3人)
10	9月28日(土)	16人(うち外国人4人)
11	10月26日(土)	9人(うち外国人2人)
12	11月9日(土)	8人(うち外国人2人)
13	11月23日(土)	11人(うち外国人3人)
14	12月14日(土)	10人(うち外国人2人)
15	令和2年 1月12日(土)	10人(うち外国人5人)
	合 計	171人(うち外国人53人)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に開催を予定していた
 どようサロンは中止した。

(イ) ティーパーティー

ゲストスピーカーを招いて、自国の文化等についての紹介を通して異文化理解を
 深めてもらうとともに、外国人市民と地域住民との交流や市民同士が情報交換するこ
 とで相互理解を深める場を設けた。

	期 日	参加人数	ゲストスピーカー
1	令和元年5月25日(土)	23人(うち外国人3人)	クボビツ・イムレ (ハンガリー)
2	9月14日(土)	33人(うち外国人3人)	パーコフィ・エイキンス (ガーナ)
3	令和2年2月8日(土)	43人(うち外国人5人)	マルティ・ガロバルデス (スペイン)
	合 計	99人(うち外国人11人)	

オ 外国人のための日本文化体験事業の実施

(ア) 外国人のための日本文化体験ツアー（中止）

日本文化体験ツアーについては、台風 19 号後の国内観光地等の被害状況や、中国での新型コロナウイルス発生による外国人市民への影響等を考慮し、中止とした。

カ 外国人のための防災対策事業

地震などの災害が発生した際、外国人が文化や習慣、言葉の違いから大きな被害を受けてしまうことを防ぐため、防災意識の啓発や防災対策事業を行った。

(ア) 防災訓練

火災、地震発生時に適切で迅速な対応ができるよう大地震を想定し、地震及び火災の避難訓練や初期消火の訓練を行った。

① 6 月期

期 日：令和元年 6 月 7 日(金)

参加者数：18 人(外国人 3 人, ボランティア 5 人, 協会役職員 10 人)

② 12 月期

期 日：令和元年 12 月 6 日(金)

参加者数：18 人(外国人 8 人, 協会役職員 10 人)

(イ) 防災講座（みと男女平等参画を考える会、水戸市防災・危機管理課と共催）

東日本大震災の教訓を生かし、市民団体や水戸市と協力し、外国人市民に様々な防災対策事業を行った。

① 防災講座（茨城大学国際交流会館）（中止）

期 日：令和元年 11 月 6 日(水)

共 催：茨城大学国際交流課, みと男女平等参画を考える会, 水戸市防災・危機管理課

内 容：茨城大学の留学生を対象に、日本で生活する上での基本的な防災情報を提供する計画だったが、台風の影響により中止とした。

② 防災ツアー（水戸市役所）（中止）

期 日：令和元年 11 月 17 日(日)

共 催：みと男女平等参画を考える会, 水戸市防災・危機管理課

内 容：防災拠点としての水戸市役所新庁舎を見学し、また避難所体験を行う計画だったが、台風の影響により中止とした。

(ウ) 英語版避難場所地図／防災マニュアルの提供

英語で表記された水戸市内の避難場所地図及び地震などに対する防災マニュアルの頒布を行った。(水戸市英文地図に掲載)

キ 異文化理解事業（地域共生プロジェクト）（水戸市文化交流課と共催）

外国人市民に対し、日本文化や水戸市の魅力を発信し、地域住民との交流を促進するため、神輿の体験を行った。

① 神輿担ぎ体験

期 日：令和元年 8 月 4 日(土)

共 催：水戸市文化交流課

内 容：水戸黄門まつりに際し、日本の伝統文化である神輿を体験した。

参加者数：8 人(外国人 5 人，市職員 2 人，協会職員 1 人)

ク 多言語生活ガイド(リビング・インフォメーション)の提供

外国人市民の日常生活の利便性をより高め、快適で安全な生活を送ってもらうことを目的として、水戸市で生活する上で必要な情報を集約し、作成した多言語の生活ガイドを、当協会ホームページ上で公開した。

形 式：電子書籍(E-ブック)

言 語：やさしい日本語(ルビ付き)，英語，中国語，韓国語

ケ 英文地図の提供

英語で表記された水戸市の地図（MITO CITY GUIDE MAP）を頒布した。

コ メール配信による情報の提供

メール配信を希望する外国人市民に対して、市内及び近隣市町村で行われるイベントや生活情報など、役に立つ最新情報を提供した。

配信言語：やさしい日本語(ルビ付き)，英語

対 象：外国人市民(配信希望者)

内 容：当協会実施の国際交流イベント情報(国際交流パーティー)，一般イベント情報(水戸黄門まつり，茨城国体，水戸市いっせい防災訓練，水戸の梅まつり ほか)，生活情報(新元号，台風 19 号関連情報，新型コロナウイルス感染症関連情報 ほか)

配信回数：27 回

サ 相談窓口の常設

国籍等を問わず、生活様式や習慣などの違いから生じる悩みなどの相談に対し、アドバイスや情報を提供した。

内 容：運転免許証の取得・書き換えに関すること，行政手続きに関する
こと，住宅に関すること，在留資格に関すること，国内外におけ

る投資・会社経営に関すること，労使間のトラブルに関すること，医療・社会保障制度に関すること，就職・アルバイト，日本語学習，ボランティア活動，翻訳に関すること など

相談者数：640人(うち外国人538人)

相談件数：640件(電話・電子メール相談369件，来館相談271件)

(5) 国際交流に関する情報・資料の収集及び提供

外国や日本の文化，国際交流等に関する図書，資料等を広く集め，市民や外国人に提供し，また機関紙及びホームページなどにより，情報の発信に努めました。

ア 協会機関紙等による情報発信

(ア) 協会機関紙の発行

① 日本語版：3回発行(5月，12月，3月：各1,500部作成)

市内公共施設，姉妹都市関係者及び寄付者などを中心に送付

5月(64号)	令和元年度の事業計画
12月(65号)	どようサロンティーパーティー，やさしい日本語，アナハイム市学生親善大使受入，水戸市学生親善大使派遣，国際交流団体活動紹介展，事業報告，行事予定 等
3月(66号)	アナハイム市親善訪問団派遣，重慶市友好交流都市締結20周年，多文化共生理解講座，国際交流団体活動紹介展，事業報告 等

② 3か国語版(英語・中国語・ハンゲル)：年1回発行(5月：1,000部作成)

外国人市民等に配布

5月(15号)	令和元年度の事業計画
---------	------------

(イ) 広報資料の頒布

情報発信の一環として，協会作成のクリアファイル，エコバッグ，英文地図といった広報用資料を頒布した。

イ 図書・資料等の収集及び提供

日本語教室用の教科書や国内外の図書及び資料等を収集し，提供した。

ウ パソコン等の利用・提供

情報コーナーにパソコンを設置し貸出したほか、公衆無線 LAN (Wi-Fi) を来館者に提供した。

パソコン利用：230 件（うち外国人 139 件）

エ ホームページ等による情報提供

当協会ホームページにおいて最新情報、事業内容、運営情報等を提供した。また、ソーシャルネットワーク(Facebook) において、当協会主催のイベント情報や国際交流を問わない一般のイベント情報のほか、生活情報などを随時掲載した。

ホームページ訪問数：18,429 件

(6) 国際交流基金等の造成

市民から寄付をいただき、基金の造成に努めたほか、研修室等の椅子購入のための寄付をいただきました。

ア 一般寄付

2 件 1,550,000 円

(7) 水戸市国際交流センターの管理及び運営の受託

水戸市から国際交流センターの管理及び運営を委託され、市民から親しまれる施設として管理運営に努めました。

ア センターの管理及び運営

(ア) センターの利用状況

区 分	件 数	人 数
国際交流関係	1,602 件	28,398 人
一 般	262 件	3,823 人
そ の 他	7 件	113 人
合 計	1,871 件	32,334 人 (うち外国人数9,896 人)

開館日数：288 日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月3日から3月31日までは施設貸出を停止し、相談窓口のみの対応とした。

(イ) センターの管理運営

① 施設利用受付及び貸出し業務

研修室等の貸出し、使用料の徴収、貸出し備品の管理などの業務を行い、利用者に快適なサービスを提供した。

② 施設利用促進業務

ホームページによる情報提供を行い、効率的・効果的な利用促進を図った。また、来館する外国人に対応するため、語学に堪能な職員を配置し、それぞれのニーズに応えられるよう努めた。

③ 図書コーナーの管理業務

外国に関する情報、外国語の図書、日本語教育に関する教材、外国語新聞、ビデオなど国際交流に関するさまざまな情報の収集及び適切な管理を行うとともに、来館者への閲覧及び貸出し業務を行った。

④ MITO インターナショナルライブラリーの管理業務

MITO インターナショナルライブラリーの蔵書登録及び貸出の業務を行ったほか、施設の周知を図るとともに、必要に応じて来館者への案内業務を行うなど、同施設の利用促進に努めた。

⑤ 施設・設備の維持管理及び補修業務

国際交流センターの施設及び設備を総合的に管理し、効果的な管理運営を図るとともに、利用者に対し安全で快適な環境を提供するため、施設の維持管理及び修繕を行った。

◇ 施設環境衛生管理業務

施設的美観を維持し、センターの利用者に対し快適な空間を提供するため、下記の業務を行った。

- | | |
|------------|------------------|
| ・ 日常清掃業務 | 休館日を除く毎日 |
| ・ 定期清掃業務 | 年2回 <6月, 12月> |
| ・ 害虫防除業務 | 年1回 <2月> ※ 調理室のみ |
| ・ 排水設備清掃業務 | 年1回 <2月> |
| ・ 植物管理業務 | 月1回 |

◇ 設備保守点検業務

来館者が安全で快適に利用できるよう関係法令や保安規定等に基づき、またはそれに準じて点検・清掃・測定・検査等を実施した。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| ・ 空調及び給水設備保守点検業務 | 年2回 <6月, 12月> |
| ・ 飲料水水質検査 | 年1回 <3月> |
| ・ 消防設備保守点検業務 | 年2回 <6月, 12月> |
| ・ エレベーター設備保守点検業務 | 年4回 <4月, 7月, 10月, 1月> |
| ・ エレベーター設備遠隔監視業務 | 毎日 |
| ・ 自動ドア保守点検業務 | 年3回 <7月, 11月, 3月> |
| ・ 自家用電気工作物保安管理業務 | 隔月1回 |

◇ 施設警備業務

施設での盗難，火災その他侵入者の不法行為等による事故発生を未然に防止するとともに，万一事故が発生した場合には迅速かつ適切な措置により，被害を最小限にとどめるよう，勤務時間内については職員が館内及び敷地内を定期的に見回り，夜間及び休館日については，警備会社による機械警備及び巡回警備を行った。

(ウ) 施設整備(修繕等)への対応

① 屋上補給水槽ボールタップ交換

経年劣化に伴い，交換を行った。

② 自家発電装置蓄電池交換

消防設備点検時不良により，蓄電池の交換を行った。

③ 消防設備(誘導灯バッテリー)交換

設備の経年劣化に伴い，館内の誘導灯バッテリーの交換を行った。

④ 排煙窓オペレーター修繕

経年劣化に伴う故障のため，吹抜け天井部排煙窓のワイヤー一式の交換を行った。

(8) その他

ア 公益法人運営関連業務

公益法人関連三法に基づき，次の業務を行った。

(ア) 役員等の変更による行政庁(茨城県)への改変手続及び登記(8-9月)

(イ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(平成30年度事業報告及び収支決算書)の提出(6月)

(ウ) 行政庁(茨城県)への定期提出書類(令和2年度事業計画及び収支予算書)の提出(3月)

(エ) 公益目的事業変更認定の申請(5月)

イ 講演等の実施

国際交流に対する理解の増進を図ることを目的として，水戸市の多文化共生への取り組みや課題，当協会の事業概要などについて，講演等を行った。

(ア) 茨城大学大学院教育学研究科

期 日：令和元年6月5日(水)

内 容：「地域教育資源フィールドスタディ」の授業の一環として，水戸市における多文化共生への取り組み・課題，当協会事業概要について講義した。

場 所：水戸市国際交流センター

受入人数：28人(修士課程1年)

2 組織及び運営状況

(1) 役員等について

ア 評議員体制(令和2年3月31日現在)

敬称略, 順不同

役名	氏名	就任年月日
評議員	川又 実千代	令和元年6月27日
評議員	林 和男	平成30年6月15日
評議員	川瀬 由紀子	平成23年7月1日
評議員	谷 萩 紀行	平成24年6月20日
評議員	西連寺 節子	平成23年7月1日
評議員	掛札 真俊	平成23年7月1日
評議員	藤城 公子	平成27年6月25日
評議員	上村 洋美	平成23年9月14日
評議員	茂木 好美	平成23年7月1日
評議員	小柴 庄市	平成27年6月25日
評議員	大竹 伸一	令和元年6月27日
評議員	中庭 忠	令和元年6月27日
評議員	金成 滋	令和元年6月27日
評議員	小泉 光子	平成23年7月1日
評議員	内海 稔和	令和元年6月27日
評議員	佐藤 達雄	平成29年6月23日
評議員	クレイ・バッセンジャー	平成23年7月1日
評議員	朴 美貞	平成23年7月1日
評議員	鹿志村 浩行	令和元年6月27日
評議員	石寺 真	令和元年6月27日
評議員	三宅 陽子	令和元年6月27日

評議員21名

イ 役員体制(令和2年3月31日現在)

敬称略, 順不同

役名	氏名	就任年月日
理事長(代表理事)	阿部 真也	平成30年5月25日
副理事長(代表理事)	櫻庭 紀久子	平成30年5月25日
常務理事(業務執行理事)	七字 裕二	平成30年4月1日
理事	黒澤 輝子	平成19年4月1日
理事	幡谷 浩史	平成30年3月28日
理事	安藏 栄	令和元年6月27日
理事	福島 辰三	平成27年6月25日
理事	依田 泉	平成21年4月1日
理事	桂 秀明	平成19年4月1日
理事	小田部 卓	平成21年4月1日
理事	田尻 充	平成19年4月1日
理事	秋葉 宗志	平成28年6月16日
理事	志田 晴美	令和2年3月28日
理事	鈴木 吉昭	平成29年6月23日
監事	江嶋 勲由	平成30年6月15日
監事	小田木 義弘	令和元年6月27日

理事14名, 監事2名

ウ 役員等の異動

異動年月日	役名	氏名	備考
令和元年6月27日	評議員	金澤 いね子	退任
令和元年6月27日	評議員	大高 宣靖	退任
令和元年6月27日	評議員	根岸 孝雄	退任
令和元年6月27日	評議員	瀬谷 和人	退任
令和元年6月27日	評議員	梅林 富士夫	退任
令和元年6月27日	評議員	増子 健一	退任
令和元年6月27日	評議員	岩本 郁子	退任
令和元年6月27日	評議員	赤津 康明	退任
令和元年6月27日	評議員	菊池 浩康	退任
令和元年6月27日	評議員	川又 実千代	就任
令和元年6月27日	評議員	大竹 伸一	就任
令和元年6月27日	評議員	中庭 忠	就任
令和元年6月27日	評議員	金成 滋	就任
令和元年6月27日	評議員	内海 稔和	就任
令和元年6月27日	評議員	鹿志村 浩行	就任
令和元年6月27日	評議員	石寺 真	就任
令和元年6月27日	評議員	三宅 陽子	就任
令和元年6月27日	理事	田口 米蔵	退任
令和元年6月27日	理事	安藏 栄	就任
令和元年6月27日	監事	弓野 保	退任
令和元年6月27日	監事	小田木 義弘	就任
令和2年3月28日	理事	本多 清峰	退任
令和2年3月28日	理事	志田 晴美	就任

(2) 議決(報告)事項

ア 評議員会

議決年月日	議決(報告)番号	件名
令和元年6月27日	報告第1号	平成30年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第1号	平成30年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算

	議案第2号	公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任
	議案第3号	公益財団法人水戸市国際交流協会監事の選任
	議案第4号	公益財団法人水戸市国際交流協会評議員の選任
令和2年3月28日	議案第5号	公益財団法人水戸市国際交流協会理事の選任
	報告第2号	令和元年度公益財団法人水戸市国際交流協会補正予算
	報告第3号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	報告第4号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算

イ 理事会

議決年月日	議決(報告)番号	件 名
令和元年5月30日	議案第1号	平成30年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業報告
	議案第2号	平成30年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支決算
	議案第3号	令和元年度公益財団法人水戸市国際交流協会 定時評議員会の招集
	議案第4号	公益財団法人水戸市国際交流協会臨時職員就業規則の 一部を改正する規則
	報告第1号	業務執行状況報告
令和1年6月27日	議案第5号	公益財団法人水戸市国際交流協会代表理事の選定
	議案第6号	公益財団法人水戸市国際交流協会業務執行理事の選定
令和2年2月22日 (決議の省略)	議案第7号	令和元年度公益財団法人水戸市国際交流協会 臨時評議員会の招集
令和2年3月27日	議案第8号	公益財団法人水戸市国際交流協会給与規程の一部を 改正する規程
	議案第9号	令和元年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支補正 予算
	議案第10号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会事業計画
	議案第11号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会基金の 取崩
	議案第12号	令和2年度公益財団法人水戸市国際交流協会収支予算
	報告第2号	業務執行状況報告

(3) 庶務事項

ア 法人登記

登記年月日	登記事項	内 容
令和元年8月19日	評議員の退任登記	金 澤 いね子 大 高 宣 靖 根 岸 孝 雄 瀬 谷 和 人 梅 林 富士夫 増 子 健 一 岩 本 郁 子 赤 津 康 明 菊 池 浩 康
	理事の退任登記	田 口 米 蔵
	監事の退任登記	弓 野 保
	評議員の就任登記	川 又 実千代 大 竹 伸 一 中 庭 忠 金 成 滋 内 海 稔 和 鹿志村 浩 行 石 寺 真 三 宅 陽 子
	理事の就任登記	安 蔵 栄
	監事の就任登記	小田木 義 弘
	評議員の重任登記	林 和 男 川 瀬 由紀子 谷 萩 紀 行 西連寺 節 子 掛 札 真 俊 藤 城 公 子 上 村 洋 美 茂 木 好 美 小 柴 庄 市 小 泉 光 子 佐 藤 達 雄 クリアランス・バスセンジャー 朴 美 貞
	理事の重任登記	阿 部 真 也 櫻 庭 紀久子 七 字 裕 二 黒 澤 輝 子 幡 谷 浩 史 福 島 辰 三 依 田 泉 桂 秀 明 小田部 卓 田 尻 充 秋 葉 宗 志 本 多 清 峰 鈴 木 吉 昭
	監事の重任登記	江 嶋 勲 由
	代表理事の重任登記	阿 部 真 也 櫻 庭 紀久子